

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 13 日(2024.8.13)

【公開番号】特開 2023-7968(P2023-7968A)
【公開日】令和 5 年 1 月 19 日(2023.1.19)
【年通号数】公開公報(特許)2023-011
【出願番号】特願 2021-111154(P2021-111154)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 3 4

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 8 月 2 日(2024.8.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
遊技に用いられた遊技価値と付与された遊技価値とに基づいて算出される所定値が特定
値に達したか否かを判定する判定手段と、
前記所定値が前記特定値に達したと判定された場合に、遊技の進行を不能にする遊技不
能状態に制御可能な遊技不能状態制御手段と、
を備え、
前記遊技不能状態にあるなかで電源遮断され、その後に電源供給された場合には、該電
源供給の際に行われた管理者操作の態様に応じて、前記遊技不能状態に制御する場合と前
記遊技不能状態に制御しない場合とを有し、
電源供給後に前記遊技不能状態に制御される場合には、前記遊技不能報知を実行可能で
あるが、前記遊技不能報知の実行前に特定報知を実行可能であって、
さらに、前記遊技不能報知には、前記遊技不能状態を通知する特定音の出力が含まれ、
さらに、前記所定値が前記特定値に達して前記遊技不能状態に制御される前には、前記
実行前報知とは異なる所定の事前報知を実行可能である

30

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

40

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊
技機の管理の適正化を図ることが可能な遊技機を提供することにある。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7
【補正方法】変更
【補正の内容】

50

【 0 0 0 7 】

本発明は、
遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
遊技に用いられた遊技価値と付与された遊技価値とに基づいて算出される所定値が特定
値に達したか否かを判定する判定手段と、
前記所定値が前記特定値に達したと判定された場合に、遊技の進行を不能にする遊技不
能状態に制御可能な遊技不能状態制御手段と、
を備え、
前記遊技不能状態にあるなかで電源遮断され、その後に電源供給された場合には、該電
源供給の際に行われた管理者操作の態様に応じて、前記遊技不能状態に制御する場合と前
記遊技不能状態に制御しない場合とを有し、
電源供給後に前記遊技不能状態に制御される場合には、前記遊技不能報知を実行可能で
あるが、前記遊技不能報知の実行前に特定報知を実行可能であって、
さらに、前記遊技不能報知には、前記遊技不能状態を通知する特定音の出力が含まれ、
さらに、前記所定値が前記特定値に達して前記遊技不能状態に制御される前には、前記
実行前報知とは異なる所定の事前報知を実行可能である
ことを特徴とする。

10

【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 8

20

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 5 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 9

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 9 】

このように、本発明によれば、遊技機の管理の適正化を図ることが可能な遊技機を提供
することができる。

30

40

50